

長野県北部を震源とする地震に係る 関係省庁災害対策会議（第3回）

議 事 次 第

日時：平成26年11月25日（火）13:00～
場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 山谷内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. 被害状況及び各省庁の対応状況について
3. その他



平成26年11月25日
内閣府（防災担当）

長野県北部を震源とする地震に係る安倍総理大臣の現地調査報告

1 概要

11月22日に発生した長野県北部を震源とする地震により被災した現場の状況等を把握するため、安倍内閣総理大臣は、長野県を訪問し、被災現場を視察するとともに、避難者等と意見交換を実施しました。

2 調査日

平成26年11月24日（月）

3 調査先（※別紙1参照）

長野県

4 編成

安倍内閣総理大臣

5 調査の概要（※別紙2参照）

- （1）白馬村役場において、長野県知事、白馬村^{はくぼむら}村長、小谷村^{おたりむら}村長から被災状況の説明を受け、意見交換を行いました。
- （2）その後、白馬村保健福祉ふれあいセンターに開設されている避難所を訪問し、避難者の方々から避難の状況等の聞き取りを行いました。続いて、同村神城地区内の被災現場を視察し家屋等の被害状況を調査しました。
- （3）自衛隊のヘリコプターで上空から被害状況を調査しました。

別紙1

時間		行程
12:35	12:50	白馬村役場 ・ 被害状況等説明（長野県知事、白馬村長、小谷村長） ・ 意見交換
13:00	13:50	現地調査（白馬村内） ・ 避難所訪問 ・ 被災状況視察
14:00	16:00	上空視察 ・ 白馬村 ・ 御嶽山 ※時間はへり離陸～帰京までの飛行時間

長野県北部を震源とする地震に係る 安倍内閣総理大臣の現地調査概要

別紙 2



意見交換会で挨拶する安倍総理
【白馬村役場】



長野県知事等との意見交換
【白馬村役場】



避難所で聞き取りをする安倍総理①
【白馬村内】



避難所で聞き取りをする安倍総理②
【白馬村内】



被災現場視察の状況
【白馬村内】



被害状況の説明を受ける安倍総理
【白馬村内】

平成 26 年 11 月 25 日
11 時 00 分 現 在
気 象 庁

平成 26 年 11 月 22 日 22 時 08 分ころの長野県北部の地震について

震源及び規模等

- ・発生日時 平成 26 年 11 月 22 日 22:08 頃
- ・場所 長野県北部（北緯 36 度 41.5 分、東経 137 度 53.4 分）深さ 5km（暫定値）
- ・規模 マグニチュード 6.7（暫定値）
- ・各地の震度

震度 6 弱	長野県：長野市、小谷村、小川村
震度 5 強	長野県：信濃町、白馬村
震度 5 弱	長野県：中野市、大町市、信州新町、飯綱町 新潟県：糸魚川市、妙高市

余震活動の状況と今後の見通し

22 日 22 時 37 分頃には小谷村で最大震度 5 弱を観測する余震（M4.3）が発生。この余震を含め、25 日 11 時 00 分現在、震度 1 以上を観測する余震は 90 回発生（震度 5 弱：1 回、震度 4：2 回、震度 3：8 回、震度 2：21 回、震度 1：58 回）。 今後なお 1 週間程度は、震度 5 弱ところによっては震度 5 強の余震の発生に注意が必要。

気象の見通し【長野県北部】

- ・今日（25 日）から明日（26 日）にかけて、低気圧と前線の影響で、大雨となる見込み。
- ・予想される雨量は、明日（26 日）12 時までの 24 時間に、多い所で 50 ミリの見込み。その後も雨は断続的に続き、総雨量は 100 ミリを超える所もある見込み。
- ・明後日（27 日）以降も、気圧の谷や湿った空気の影響で雲が多く、29 日と 12 月 1 日から 2 日にかけて雨か雪の降る所がある見込み。

防災上の留意事項

揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがあるので、今後の余震活動に十分注意。

気象庁の対応

- ・地震動による被害調査及び震度観測点の状況確認のため、本庁地震火山部、東京管区気象台、長野地方気象台及び新潟地方気象台から気象庁機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、震度 6 弱から 5 弱が観測された全ての震度観測点の観測環境に問題がないことを確認したほか、震度観測点周辺等の被害状況の調査を行った（11 月 23 日、24 日）。
- ・長野市、小谷村、小川村、白馬村及び信濃町の土砂災害警戒情報発表基準及び大雨警報・注意報の発表基準を引き下げて運用（11 月 23 日～）。
- ・長野地方気象台から関係自治体に対して気象支援資料を提供（1 日 2 回：06 時、17 時）。

余震発生確率

余震は引き続き発生していますので、十分に注意してください。

余震活動は時間の経過とともに減衰しているものの、一時的に活発化していますので、今後なお1週間程度は、震度5弱ところによっては震度5強の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。本震によって強い揺れとなった地域では、余震によって家屋の倒壊や土砂崩れなど、さらに被害が拡大するおそれがあります。

11月24日06時30分現在までの余震発生状況から推定した余震発生確率は以下のとおりです。

	マグニチュード5.0以上	マグニチュード4.5以上
11月24日10時から3日間以内	10%	30%
11月27日10時から3日間以内	10% 未満	20%

マグニチュード5.0： ところによって震度5強になる可能性がある

マグニチュード4.5： ところによって震度5弱程度になる可能性がある*

* 震源直上ではこれよりも震度が大きくなる可能性があります。

・余震発生確率を算出するにあたっての前提

これまでの地震活動の推移から、本震—余震型の活動であると判断しており、本震—余震型であることを前提として、余震発生確率を算出しています。

・本震—余震型の特徴

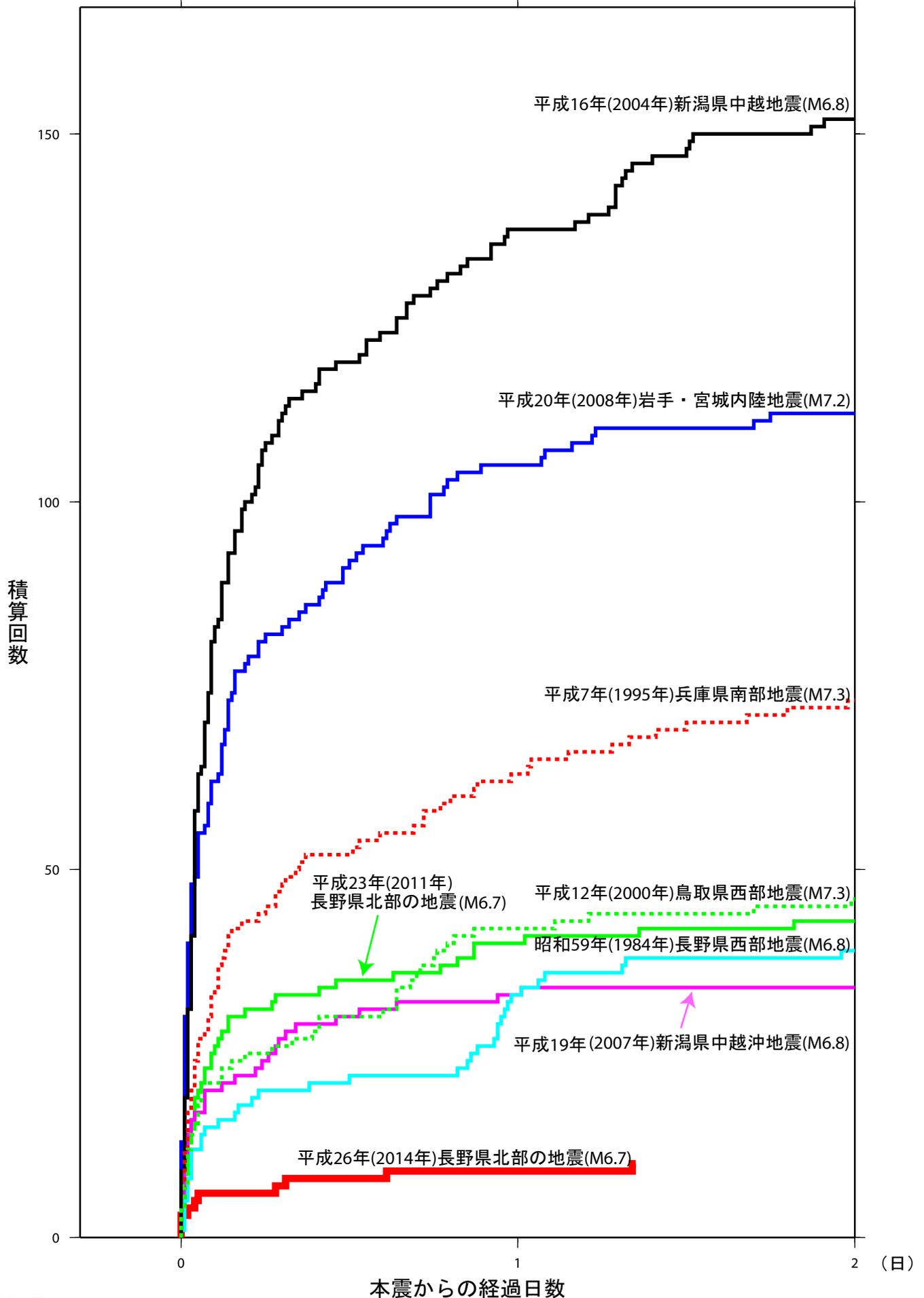
本震—余震型の地震活動では、最初に最も規模の大きい本震が発生し、それに続いて余震が多数発生します。余震の発生数は大局的には時間とともに徐々に減少していきます。ただし、余震の減少の仕方は様々で、単調に減少していくこともありますが、場合によっては減少していく過程で増減を繰り返すこともあります。

・余震発生確率の意味

ある大きさの余震に注目した場合に、その大きさの余震が、ある時点から3日間とか1週間等の期間内に発生する確率を余震発生確率と言います。例えば、マグニチュード6以上の余震がある時点から3日間以内に発生する確率が30%である場合、3日間以内にマグニチュード6以上の地震が必ず発生するとは評価されませんが、全く発生するおそれはないという評価でもありません。同様の地震活動がある場合であれば、10回のうち3回については3日間以内にマグニチュード6以上の余震が発生するという意味です。

内陸及び沿岸で発生した主な地震の 余震回数比較（※本震を含む）（マグニチュード3.5以上）

2014年11月24日06時30分現在



※本震を含む。

※この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。

気象庁作成

今日から明日にかけての雨の見通し(長野県北部)

平成26年11月25日12時現在

【長野県北部】

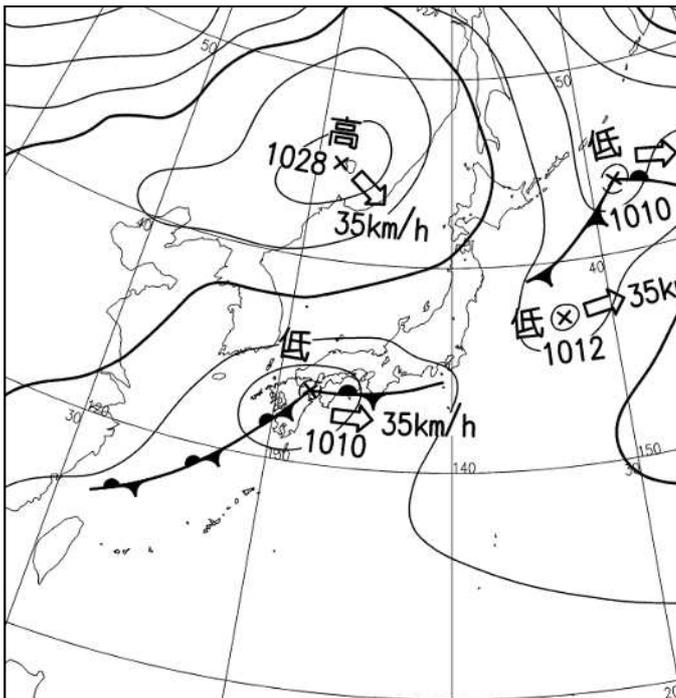
今日(25日)から明日(26日)にかけて、低気圧と前線の影響で、大雨となる見込み。

予想される雨量は、明日(26日)12時までの24時間に、多い所で50ミリの見込み。

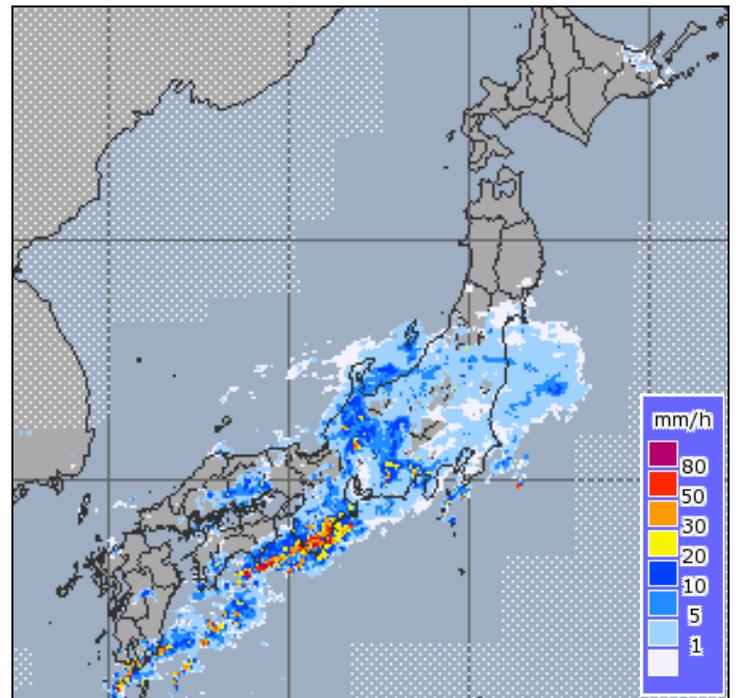
その後も雨は断続的に続き、総雨量は100ミリを超える所もある見込み。地震に伴う揺れの大きかった地区では地盤の緩んでいるおそれもあるので、土砂災害に注意が必要。

明後日(27日)以降も、気圧の谷や湿った空気の影響で雲が多く、29日と12月1日から2日にかけて雨か雪の降る所がある見込み。

長野地方气象台では、念のため、地震の揺れの大きかった長野市、小谷村、小川村、白馬村、信濃町の大雨警報・大雨注意報、土砂災害警戒情報の発表基準を、通常より引き下げて運用しています。



地上天気図 11月25日09時



レーダー降水強度 11月25日11時

長野の週間天気予報(11月25日11時発表)

日付	26水	27木	28金	29土	30日	1月	2火
長野県北部	雨 	曇時々晴 	晴のち曇 	曇一時雨 	曇 	曇一時雨 	曇一時雨か雪 
長野	最高(°C)	11	11 (10~16)	15 (12~18)	14 (12~17)	13 (10~16)	13 (10~16)
	最低(°C)	7	4 (2~8)	3 (1~5)	4 (2~7)	4 (2~6)	3 (1~5)

最高気温・最低気温の欄の括弧内は気温の予測範囲を示しています。

気象支援資料(長野地方気象台)



気象支援資料(長野県長野市(長野、鬼無里)、小川村、信濃町、白馬村、小谷村付近の気象予想(毎日6時頃、17時頃更新))

長野地方気象台ホームページにて提供 (11月23日夕方~)

復旧担当者・被災者向け気象支援資料

該当市町:長野市(長野、鬼無里)、小川村、信濃町、白馬村、小谷村

平成26年11月25日06時00分 長野地方気象台

【長野県の天気解説】

(気圧配置など)

25日は、前線を伴った低気圧の影響を受ける見込みです。
このため、雨でしょう。

＜天気変化等の留意点＞

25日から26日にかけて低気圧と前線の影響で、大雨となる見込みです。土砂災害に注意してください。

【北部(長野市長野)の天気】

日 / 気温 時	25日 日中の最高気温 9℃							
	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
天気	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
3時間雨量(mm)	4	6	5	3	2	1	3	4
気温(℃)	7	8	8	8	9	10	9	8
風向(16方位)	北	北	北	北	南	南	南	南
風速(m/s)	4	3	4	4	6	6	6	4

【長野市鬼無里・小川村の天気】

時	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
3時間雨量(mm)	5	7	3	2	2	1	3	4
気温(℃)	長野市長野の気温、風向風速をご覧ください							
風向(16方位)								
風速(m/s)								

【信濃町の天気】

時	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
3時間雨量(mm)	3	4	4	2	1	0	1	3
気温(℃)	6	6	6	5	6	8	9	8
風向(16方位)	北北西	北北西	北	北北西	北北西	南	南	南
風速(m/s)	1	3	2	4	4	4	6	6

【白馬村の天気】

時	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
3時間雨量(mm)	8	8	5	3	3	2	5	5
気温(℃)	5	5	6	5	5	6	7	6
風向(16方位)	北北西	南南東	南	南南東	南	南南西	南南西	南南西
風速(m/s)	1	1	3	2	1	2	2	2

【小谷村の天気】

時	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
3時間雨量(mm)	5	6	3	2	1	1	2	2
気温(℃)	白馬村の気温、風向風速をご覧ください							
風向(16方位)								
風速(m/s)								

気温は各時間帯における当初時間の予想値です。例えば、18-21なら18時の予想値です。

【週間天気予報】 (長野県 気温:長野市)

11月25日8時 長野県の週間天気予報								
日付	25日	26日	27日	28日	29日	30日	1月	
北部	雨	雨	曇時々晴	晴時々曇	曇一時雨	曇時々晴	曇	
降水確率(%)	50/70/90	80/90/70/50	40	20	50	30	40	
信頼度	/	/	B	A	C	B	C	
長野	最高(℃)	9	11	13 (10-15)	15 (12-17)	14 (11-17)	12 (9-15)	12 (10-15)
	最低(℃)	/	7	4 (1-6)	2 (1-5)	4 (2-6)	3 (1-5)	2 (0-5)

降水確率の1日目、2日目については、0-6/6-12/12-18/18-24時です。

長野県北部を震源とする地震（第14報）

平成26年11月25日（火）9時00分
 消防庁災害対策本部
 ※下線部は前回からの変更箇所

1 地震の概要（気象庁）

- (1) 発生日時 平成26年11月22日 22時08分頃
 (2) 震央地名 長野県北部（北緯36度41.5分、東経137度53.4度）
 (3) 震源の深さ 5km
 (4) 規模 マグニチュード6.7
 (5) 各地の震度（震度5弱以上）
 震度6弱 長野県：長野市、小谷村、小川村
 震度5強 長野県：信濃町、白馬村
 震度5弱 長野県：中野市、大町市
 新潟県：糸魚川市、妙高市
 (6) 津波 この地震による津波の心配はなし

2 被害の状況

長野県	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
長野市			1	10		12	150				2
松本市							1				
中野市							4				
大町市				2			6				
松川村			1								
白馬村			4	19	27	17	58				72
小谷村			3	1	4	27					
信濃町				1							
小川村				1			182				
飯綱町				2			7				
合計	0	0	9	36	31	56	408	0	0		74

新潟県	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
糸魚川市							1	1				
合計	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

※被害状況については、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動はあり得るものである。

○その他被害

＜長野県＞

- ・長野市でホームタンの転倒が多数。
- ・長野市でブロック塀の倒壊が1件。
- ・中野市でビニールハウスの重油の配管が外れ、1,000ℓの漏洩。
- ・白馬村で水道管が破裂。
- ・信濃町で水道管の破裂が2箇所。ホームタンクから灯油の漏洩3件。
- ・飯綱町で水道管破裂数件発生。
- ・小川村で家屋の塀の崩落数件。他に断水が30～40棟発生。

＜新潟県＞

- ・糸魚川市で、ブロック塀1件、道路に損壊あり。

3 避難の状況

○避難指示

<長野県>

- ・白馬村 野平地区 18世帯50名 11月23日12時25分発令
- 青鬼地区 7世帯10名 11月23日15時25分発令

○避難勧告

<長野県>

- ・小谷村 中土地区 31世帯69名 11月23日16時30分発令

4 地方公共団体における災害対策本部の設置状況

長野県 11月22日22時08分 災害対策本部設置

5 消防機関の活動

(1) 緊急消防援助隊

○11月22日23時05分長野県知事から消防庁長官へ緊急消防援助隊の派遣要請。

○11月22日23時30分に東京都、埼玉県、群馬県、山梨県、新潟県、富山県に対して緊急消防援助隊の出動の求め。

○11月23日早朝から、以下の22隊97名により情報収集活動・救助活動を実施。

- ・航空部隊（4隊23名）：東京消防庁、埼玉県、群馬県、山梨県
- ・指揮支援隊（2隊9名）：東京消防庁、新潟市消防局
- ・救助部隊等（16隊65名）：東京都隊5、新潟県隊6、富山県隊5

○各隊の出動状況（22隊97名）

11月23日 4時30分：東京消防庁指揮支援隊（1隊3名）が長野県庁に到着。

5時02分：新潟市消防局指揮支援隊（1隊6名）、新潟県隊（5隊18名）が大町市（北アルプス広域消防本部大町消防署）に到着。

5時30分：富山県隊（5隊21名）が白馬村役場に到着。

5時55分：消防庁ヘリ（埼玉県）が離陸。以降情報収集活動開始。

6時20分：群馬県ヘリが離陸。以降情報収集活動開始。

6時28分：山梨県ヘリが離陸。以降情報収集活動開始。

6時30分：新潟県隊（1隊4名）がヘリコプター活動拠点の地上支援のため、松本空港へ出動。

6時35分：東京消防庁ヘリが離陸。以降情報収集活動開始。

7時00分：東京都隊、新潟県隊、富山県隊は、大町市に出動、被害が少ないことから白馬村に転戦。

10時00分：東京都隊、新潟県隊、富山県隊は、白馬村嶺方地区で捜索活動中。

→ 11時05分 すべての捜索活動を終了。

14時15分：長野県知事の意向を受け、今後の余震に備え、緊急消防援助隊全隊は、各派遣元の本部待機に切替え。

(2) 県内応援

・13消防本部から、35隊122名が出動し、白馬村堀之内地区及び三日市場地区で活動中。

→ 午前中で活動終了。

・長野県知事の意向を受け、不測の事態に備えるため、待機。

(3) 消防団（11月23日8時45分時点の活動状況）

・長野市内の消防団74分団が活動

・大町市内の消防団6分団が巡回活動

・中野市内の消防団12分団が巡回活動

・信濃町内の消防団約100名が活動

・白馬村内の消防団1分団が巡回活動

・小谷村内の消防団5分団100名が巡回活動

・小川村内の消防団76名が巡回活動

6 消防庁の対応

震度5弱以上を観測した長野県、新潟県に対し適切な対応及び被害報告について要請するとともに、震度5弱以上を観測した各消防本部に対し直接、被害情報の問い合わせをした。

- | | | |
|--------|--------|--|
| 11月22日 | 22時08分 | 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部設置 |
| | 22時10分 | 震度5弱以上を観測した長野県、新潟県に対し適切な対応及び被害報告について要請 |
| | 23時30分 | 東京都、埼玉県、群馬県、山梨県、新潟県、富山県に対して緊急消防援助隊の求め |
| 11月23日 | 6時30分 | 緊急消防援助隊の活動調整のため、職員2名を長野県に派遣 |
| | 6時35分 | 政府調査団として、消防・救急課長を派遣 |
| | 9時00分 | 長野県北部を震源とする地震に関する関係省庁災害対策会議（第1回）
に応急対策室長が出席 |
| | 17時00分 | 長野県北部を震源とする地震に関する関係省庁災害対策会議（第2回）
に応急対策室長が出席 |

問い合わせ先 消防庁災害対策本部 TEL 03-5253-7527 FAX 03-5253-7537

長野県北部を震源とする地震に関する国土交通省の対応状況

1. 地震の概要

- (1) 発生日時 : 平成26年11月22日 22:08頃
- (2) 震源・規模 : 震源(長野県北部、深さ5km)、規模(マグニチュード6.7)
- (3) 各地の震度 : 震度6弱(長野県長野市、小谷(おたり)村、小川村)
震度5強(長野県長野市、白馬村、信濃町)
- (4) 人的被害 : 負傷者45名(重傷9名、軽傷36名)
(警察庁情報:11月25日09:00現在)
- (5) 建築物被害 : 全壊31棟、半壊57棟、一部破損409棟
(消防庁情報:11月25日09:00現在)

2. 初動対応・体制

(11月22日)

22:08 非常体制

(国土交通省、気象庁、国土地理院、国土技術政策総合研究所、
関東地方整備局、北陸地方整備局、北陸信越運輸局)

22:39 官邸緊急参集チーム協議(水管理・国土保全局長出席)

23:30 第1回 国土交通省災害対策本部会議

(11月23日)

0:50 第2回 国土交通省災害対策本部会議

2:15 第3回 国土交通省災害対策本部会議

8:00 第4回 国土交通省災害対策本部会議

3. 所管施設の主な被災情報

(河川・土砂災害)

- 国管理河川：点検完了。被害情報なし。
- 長野県長野市(2件)、白馬村(3件)、小谷村(7件)において、計12件の土砂災害が発生。
- 地震による地盤の緩みを考慮し、土砂災害に警戒するための発表基準を引き下げて運用(長野市、小谷村、小川村、白馬村、信濃町)。
- ヘリ調査を行った結果、震度6弱を記録した姫川(ひめかわ)、裾花川(すそばながわ)、土尻川(どじりがわ)について、支川を含めて、下流に重大な影響を及ぼすおそれのある河道閉塞(天然ダム)の発生は確認されていない。

- その他、姫川（ひめかわ）において、約 2.5km 区間にわたり護岸崩落が点在するものの流路は確保。

（道路）

- 高速道路、直轄国道：点検完了。通行規制を伴う損傷等はなし。

- 補助国道

- ・ 国道 148 号（長野県白馬村北城新田（ほうじょうしんでん）～小谷村千国（ちくに））土砂崩れにより通行止め。（孤立なし・迂回路あり）
- ・ 国道 406 号（白馬村堀田（ほった）～小川村境（さかい））路面亀裂により通行止め。（孤立なし・迂回路あり）

- 都道府県道

- ・ 長野県内 3 区間において土砂崩落等により通行止め。孤立情報なし。

（鉄道）

- 新幹線：被害なし。（始発から通常通りの運転）

- 在来線：2 事業者 2 路線において運転休止（J R 東日本 大系線（白馬駅～南小谷駅）、J R 西日本 大系線（南小谷駅～平岩駅））。

J R 東日本 大系線（白馬大池～千国（ちくに）間の土砂流入）

4. 国土交通省の対応状況

（1）災害対策本部会議

- ・ 発災後、国土交通省災害対策本部会議を 4 回開催し、北陸・関東地方整備局、北陸信越運輸局との TV 会議等を通じて対策を指示。

（2）リエゾン

- ・ 北陸地整及び関東地整より、1 県庁（長野県）、2 市村（白馬村、小谷村）に計 11 名派遣中。

（3）TEC-FORCE・災害対策用機械

- ・ 北陸地整、関東地整、国土地理院より、TEC-FORCE 59 名を派遣し、土石流危険溪流における二次災害発生の危険性に関する調査、小谷村の村道の被災状況調査等を実施中。
- ・ 国土技術政策総合研究所より、土砂災害専門家 1 名を派遣し、ヘリにより被災状況調査を実施（23 日）。また、建築専門家 1 名を派遣し、被災状況を調査中（24 日）。

- 建築研究所より、建築専門家 1 名を派遣し、被災状況調査を実施(24日)。
- 土木研究所より、専門家 1 名を派遣し、国道 148 号の土砂崩れの復旧方法等に関する技術指導を実施中。
- 北陸地整、関東地整より、照明車 7 台、衛星通信車 6 台、Ku-sat 3 台、遠隔操作式バックホウ 1 台を派遣中。



国道 148 号の被災箇所（白馬村）に派遣中の衛星通信車（11 月 23 日未明）



JR 大糸線の被災箇所（小谷村）に派遣中の照明車（11 月 23 日未明）

- 関東地整、中部地整の防災ヘリ 2 機により、長野県小川村、白馬村等の上空から被災状況調査を実施（23 日）。
- 中部地整の防災ヘリ 1 機により、長野県小川村、白馬村等の上空から被災状況調査を実施（24 日）。
- 国土地理院の測量用航空機（くにかぜ）により、空中写真撮影を実施し、HPで公表（24 日）。

（4）その他

- 長野県白馬村において下水道管路損傷により処理場への流入水量が増加したため、仮設ポンプを手配し対応中。
- 下水道管路調査の結果、閉塞等が確認されたため、バキューム車により対策予定。
- 長野県において、大町市、白馬村、小谷村、小川村の被災建築物応急危険判定を実施。他県から応援できるよう調整済み。
- 観光関係の風評被害の軽減のため、正確な情報発信を国内外に迅速に行う旨、国内旅行業者及び日本政府観光局（JNTO）に対し周知徹底（24 日）。

長野県北部を震源とする地震に対する対応状況 (11月25日6:00現在)

TEC-FORCE派遣状況

<24日>

73名

リエゾン 15名
TEC-FORCE隊員 58名

ヘリ等上空調査 5名
危険渓流調査 22名
被災状況調査 17名
応急対策 6名
情報通信 6名
専門家 2名

<25日予定>

70名

リエゾン 11名
TEC-FORCE隊員 59名

危険渓流調査 25名
被災状況調査 24名
応急対策 5名
情報通信 5名

災害対策用機械等派遣状況

<25日予定>

17台

照明車 7台
衛星通信車 6台
Ku-SAT 3台
遠隔操作式バックホウ 1台



新潟県庁：リエゾン延べ4名 (22~23日)

JR大系線
土砂流入状況



照明車の稼働状況 (23日)

JR大系線 土砂流入 (白馬大池駅~千国駅間)
※平岩駅~白馬駅間で運転休止中



国道148号 土砂崩落状況



衛星通信車の稼働状況 (23日)

国道148号 (通行止め)

長野県内 3区間 (通行止め)

リエゾン延べ24名 (22日~)

迂回路 (県道433号)

リエゾン延べ8名 (22日~)

リエゾン延べ1名 (23日)

リエゾン延べ4名 (22~23日)

姫川水系姫川 (護岸崩壊)
※被災箇所は約2.5km (左右岸) に点在

国道406号 (通行止め)

信濃川水系裾花川 (土砂崩落)

国道406号 路面亀裂状況

リエゾン延べ2名 (23日)

※道路は上記の他に新潟県上越市道、長野県白馬村道・小谷村道でも通行止めの報告有り

長野県北部を震源とする地震について(第7報)

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省		11月22日 22:08	非常体制		
関東地方整備局	11月22日	22:08	非常体制		
北陸地方整備局	11月22日	22:08	非常体制	北陸信越運輸局	11月22日 22:08 非常体制
国土地理院	11月22日	22:08	非常体制	気象庁	11月22日 22:08 非常体制
国土技術政策総合研究所	11月22日	22:08	非常体制		

2. 地震の概要及び気象の見通し

- 発生日時 平成26年11月22日 22時8分頃
- 震源地 長野県北部(北緯36度41.5分、東経137度53.4分)
- 震源の深さは5km、地震の規模(マグニチュード)は6.7と推定
- 各地の震度(震度5弱以上) * 印は気象庁以外の震度観測点についての情報です

震度6弱	長野県	長野市戸隠*	長野市鬼無里*	小谷村中小谷*
		小川村高府*		
震度5強	長野県	長野市箱清水	長野市豊野町豊野*	長野市中条*
		白馬村北城*	信濃町柏原東裏*	
震度5弱	長野県	長野市信州新町新町*	長野市大岡*	中野市豊津*
		大町市八坂*		
	新潟県	糸魚川市能生*	妙高市関川*	

○11月25日6時00分現在、震度1以上の余震は87回観測されている(22日22:37最大震度5弱)

○気象の見通し【長野県北部】(25日06時00分現在)

明日(26日)にかけて、総雨量が多い所で100ミリを超える大雨となるおそれがある。

- 1) 今日(25日)
雨
- 2) 明日(26日)
雨
- 3) 明後日(27日)
曇り時々晴れ

3. 国土交通省の対応

- 長野県北部を震源とする地震に関する災害対策本部会議を開催(11/22 23:30、11/23 0:50、2:15、8:00)
- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 総理の現地視察(11/24)に気象庁長官、観光庁長官、北陸地方整備局長、北陸信越運輸局長ほかが随行。
- 長野県からの要請を受け、土石流危険渓流(現時点では144渓流を想定)の危険度判定調査のため、11/24へりによる調査を実施するとともに、TEC-FORCEを派遣
- 長野県小谷村からの要請を受け、村道の被災状況調査を実施のため、11/24よりTEC-FORCEを派遣

○リエゾンの派遣

・関東地方整備局より、1県1市村へ、のべ12人・日派遣(11/22～25)。

(単位:人)

派遣場所	11				合計
	22	23	24	25	
長野県庁	1	4	3	3	11
小川村		1			1
合計	1	5	3	3	12

・北陸地方整備局より、2県4市村へ、のべ41人・日派遣(11/22～25)。

(単位:人)

派遣場所	11				合計
	22	23	24	25	
長野県庁		4	6	3	13
長野市	2	2			4
大田市		2			2
白馬村	1	2	2	3	8
小谷村		4	4	2	10
新潟県庁	2	2			4
合計	5	16	12	8	41

○TEC-FORCEの派遣

・防災ヘリコプターによる被災状況調査

関東地整、中部地整の防災ヘリ2機により、長野県白馬村、小川村上空等から調査を実施。(11/23 15:30終了)
中部地整の防災ヘリ1機により、長野県白馬村、小川村上空等から調査を実施。(11/24 12:40終了)

・関東地方整備局より、被災状況調査、映像配信等のため白馬村、大田市、長野市へ、のべ82人・日派遣(11/22～25)。

(単位:人)

派遣地整	11				合計
	22	23	24	25	
関東地整	2	29	25	26	82
合計	2	29	25	26	82

・北陸地方整備局より、被災状況調査のため長野市、小谷村、白馬村へ、のべ74人・日派遣(11/23～25)。

(単位:人)

派遣地整	11			合計
	23	24	25	
北陸地整	12	29	33	74
合計	12	29	33	74

・国土地理院より、被災状況把握の空中写真撮影のため長野県北部へ、のべ2人・日派遣(11/24)。

(単位:人)

派遣地整	11	合計
	24	
国土地理院	2	2
合計	2	2

○専門家の派遣

・国土技術政策総合研究所より、土砂災害専門家のべ1人・日をヘリによる被災状況調査のため派遣(11/23)

・国土技術政策総合研究所より、建築専門家のべ1人・日を被災状況調査のため派遣(11/24)

・建築研究所より、建築専門家のべ1人・日を被災状況調査のため派遣(11/24)

・長野県からの依頼に基づき長野県白馬村に、土木研究所より専門家のべ1人・日を、国道148号の土砂崩れの復旧方法等に関する技術指導のため派遣(11/24)

○災害対策用機械等出動状況（11月25日6:00現在）

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間(チェーン脱着場)	土砂崩落監視	照明車	3	稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間(チェーン脱着場)	土砂崩落監視	照明車	1	移動	11月23日
	長野県北安曇野郡小谷村高橋	土砂崩落監視			稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間(チェーン脱着場)	土砂崩落監視	照明車	1	移動	11月23日
	長野県長野市安茂里	土砂崩落監視			稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間地先	土砂崩落監視	衛星通信車	3	稼働中	11月23日～
関東地整	長野県長野市安茂里地先	土砂崩落監視	衛星通信車	1	稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村高橋地先	土砂崩落監視	衛星通信車	1	待機中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村高橋地先	土砂崩落監視	Ku-SAT	1	準備中	11月24日～
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村千国(チェーン脱着場)	土砂崩落等	情報収集車	1	稼働後撤収済	11月23日～11月24日
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村(道の駅小谷)	河道閉塞の恐れ	排水ポンプ車	2	待機後撤収済	11月23日～11月24日
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村千国(チェーン脱着場)	土砂崩落	照明車	1	移動	11月23日
	長野県北安曇野郡小谷村中土中谷東	法面監視			稼働中	11月23日～
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村中土中谷東	法面監視	照明車	1	稼働中	11月23日～
北陸地整	新潟県糸魚川市寺島(糸魚川除雪ST)	応急復旧作業準備	遠隔操作式バックホウ	1	待機中	11月23日～
北陸地整	長野県北安曇郡小谷村北小谷	のり面崩落監視	衛星通信車	1	出動後待機中	11月23日～
北陸地整	長野県北安曇郡小谷村中土	地すべり監視	Ku-SAT	1	稼働中	11月23日～
北陸地整	長野県小谷村役場	のり面崩落監視	Ku-SAT	1	出動後待機中	11月23日～

各地整毎の実出動台数(台)（11月25日6:00現在）

機械名	関東地整	北陸地整	合計
排水ポンプ車		2	2
照明車	5	2	7
情報収集車		1	1
遠隔操作式バックホウ		1	1
衛星通信車	5	1	6
Ku-SAT	1	2	3
合計	11	9	20

災害対策用機械の出動台数(台・日)（11月25日6:00現在）

機械名	月日			合計
	23	24	25	
排水ポンプ車	2	2		4
照明車	7	7	7	21
情報収集車	1	1		2
遠隔操作式バックホウ	1	1	1	3
衛星通信車	6	6	6	18
Ku-SAT	2	3	3	8
合計	19	20	17	56

○航空情報(ノータム)の発出

23日8時8分:消防庁と調整の上、次の内容の航空情報(ノータム)を発出「全ての有視界飛行方式で飛行する航空機は、救難活動が行われているため、長野県北安曇郡白馬村の周辺で他の航空機に特に注意すること」

○観光関係風評被害対策

24日:観光関係の風評被害の軽減のため、正確な情報発信を国内外に迅速に行う旨、国内旅行業者及び日本政府観光局(JNTO)に対し周知徹底を行った。

4. 国土地理院の対応

- くにかぜによる撮影は現地の天候不良により待機(11月23日)。
 - 地震による地殻変動について、記者発表(11月23日14:00)。
 - くにかぜによる空中写真撮影を実施(11月24日)。
 - 被災地域の空中写真を関係機関へ提供(11月24日)。
 - 被災地域の空中写真をホームページで公開(11月24日)。
- <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-nagano-earthquake-index.html>

5. 気象庁の対応

- 23日0時から記者会見を実施
- 長野県、新潟県及び石川県に気象台職員を派遣
- 地震動による被害調査及び震度観測点の状況確認のため、本庁地震火山部、東京管区気象台、長野地方気象台及び新潟地方気象台から気象庁機動調査班(JMA-MOT)を派遣し、その結果を11月24日に公表した。
- 長野市、小谷村、小川村、白馬村及び信濃町の土砂災害警戒情報発表基準及び大雨警報・注意報の発表基準を引き下げて運用(11月23日14時)
- 地震に関する余震活動の解析結果をもとに、今後の余震活動の見通しについて報道発表を行った。(11月24日11時)
- 引き続き適時適切な情報発表に努める

6. 所管施設等の状況

- 河川 (11月25日6:00現在)
- (点検対象河川)
- 国管理河川: 姫川(高田河川)、千曲川(千曲川河川)
- 県管理河川: 新潟県内及び長野県内の河川が対象
- 国管理河川については、二次点検完了(異常なし)
- 県管理河川については、二次点検完了(河岸斜面崩落・護岸崩壊有り)

(被害状況)

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量(約m)	
長野県	信濃川	すねはなわ 裾花川	長野市	右岸	約4km付近	土砂崩落	約5m 横断方向	流路は確保されており、現地監視中。 応急対応について関係機関と検討中。
長野県	姫川	ひめがわ 姫川	白馬村	右岸	-	土砂崩落	約30m 横断方向	流路は確保されており、現地監視中。 応急対応検討中。
長野県	姫川	ひめがわ 姫川	白馬村	左・右岸	-	護岸崩壊・ 変状	2.5km区間 に点在	流路は確保されており、現地監視中。 応急対応検討中。

○土砂災害 (11月25日6:00現在)

●土砂災害発生情報

・土石流等

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
長野県	5件	白馬村	3件	-	-	-	-
		小谷村	1件	-	-	-	-
		長野市	1件	-	-	-	-
合計	5件			名	名	名	戸

・地すべり

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
長野県	6件	小谷村	6件	-	-	-	1戸
				-	-	-	8戸
合計	6件			名	名	名	1戸

・がけ崩れ

都道府県名		市町村名		人的被害			人家被害		
				死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
長野県	1件	長野市	1件	＝	＝	＝	＝	＝	＝
合計	1件			名	名	名	戸	戸	戸

●砂防関係施設点検状況

・点検対象

〔直轄〕

松本砂防事務所 点検終了 異常無し

〔補助〕

長野県 点検終了 異常無し

新潟県 点検終了 異常無し

●土砂災害警戒情報の発表状況等

・現在、発表されている地域は無し

・今回の地震による地盤の緩みを考慮し、今後の雨に伴う土砂災害に警戒するための発表基準を引き下げて運用

長野市(鬼無里戸隠)、小谷村、小川村 : 通常基準の6割(震度6弱)

長野市(長野)、白馬村、信濃町 : 通常基準の8割(震度5強)

●土砂災害に関わる避難勧告等の状況

・避難勧告等なし

●土砂災害危険箇所等

・揺れが大きかった長野県長野市(震度5強以上)、小谷村(震度6弱)、小川村(震度6弱)、白馬村(震度5強)、信濃町(震度5強)の土砂災害危険箇所において点検を実施中

長野県長野市、小谷村、小川村、白馬村、信濃町の点検対象土砂災害危険箇所 1,556箇所

●河道閉塞(天然ダム)の発生状況

・22日深夜から現地調査を行うとともに、23日早朝からヘリ調査を行った結果、震度6弱を記録した姫川、裾花川、土尻川について、支川も含めて、下流に重大な影響を及ぼすおそれのある河道閉塞(天然ダム)の発生は確認されていない。

○道路 (11月25日6:00現在)

□ 道路関係で、現時点で人的被害の報告なし

【高速道路】

被災による通行止め:なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

【直轄国道】

被災による通行止め:なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

【補助国道】

被災による通行止め: 2 区間

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○国道148号	ながのけん きたあずみ ぐんはくほむら ほうじょうしんでん 長野県北安曇郡白馬村北城新田 〜同郡小谷村千国	土砂崩れ	・通行止開始日時: 11月23日00時00分〜 ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道406号	ながのけん きたあずみ ぐんはくほむら ほうた か 長野県北安曇郡白馬村堀田〜上 みみのちくん おがわむら さかい 水内郡小川村境	路面亀裂	・通行止開始日時: 11月23日00時00分〜 ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

【都道府県道】(3区間)

11月24日 13:00
(計3区間)

11月25日 6:00
(計3区間)

・長野県 3区間(土砂崩落1, 路面陥没2) ⇒ ・長野県 3区間(土砂崩落1, 路面陥没2)

※上記のほかに、新潟県上越市道で4箇所(路面隆起)、長野県白馬村道4箇所、小谷村道2箇所
で通行止めの報告あり。

【孤立情報:なし】

○管理ダム(11月25日6:00現在)

点検対象:18ダム

直轄管理ダム :点検対象の1ダムで一次点検終了異常なし、二次点検終了異常なし
 水資源機構管理ダム :点検対象なし
 道府県管理ダム :点検対象7ダム一次点検終了、奥裾花ダムにおいては漏水量増加及び
 若干の濁り、その他6ダムは異常なし、奥裾花ダムは二次点検継続実施中、
 その他6ダムは二次点検終了異常なし
 利水ダム :点検対象10ダム一次点検終了異常なし、1ダム二次点検不要、
 9ダム二次点検終了異常なし

	ダム名	所在	震度	一次点検	二次点検
直轄	大町ダム	長野県	震度3(33ガル)	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし
道府県	奥裾花ダム	長野県	震度6弱	点検終了 漏水量増加、若干の濁り	実施中(漏水量としては問題ない程度であり、濁りも減少しているが、継続的に確認中)
道府県	裾花ダム	長野県	震度5強	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし
道府県	豊丘ダム	長野県	震度5強	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし
道府県	小仁熊ダム	長野県	震度5弱	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし
道府県	水上ダム	長野県	震度5弱	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし
道府県	正善寺ダム	新潟県	震度4	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし
道府県	北山ダム	長野県	震度4	点検終了 異常なし	点検終了 異常なし

○水管理・国土保全局所管の海岸保全施設(11月25日6:00現在)

・新潟県において、2次点検終了。異常なし。

○鉄道関係(11月25日6:00現在)

2事業者 2路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
			日	時刻	日	時刻	
JR東日本	大糸線	白馬駅～南小谷駅間	22	22:08			白馬大池～千国間、土砂流入 築場～南小谷間、軌道変位・電柱傾斜・線路液状化 南小谷駅ホーム一部損傷
		信濃大町駅～白馬駅間	22	22:08	25	始発	
JR西日本	大糸線	南小谷駅～平岩駅間	22	22:08			

○空港(11月25日6:00現在)

・松本空港(震度4)、新潟空港(震度3)、富山空港(震度3)異常無し、その他の空港も異常なし

○港湾関係(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

○自動車関係(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

○海事関係(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

○物流(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

○下水関係(11月25日6:00現在)

長野県白馬村

・管路損傷による処理場(白馬村浄化センター)への流入水量増加

→対応を調整中

・管路調査の結果、閉塞1箇所、マンホールの浮上2箇所、たるみやずれ15箇所を確認

→マンホールの浮上箇所、曲がりや横ずれ箇所については流下能力が確保されている。

→閉塞箇所については仮設ポンプ設置までの間、バキューム車により対策予定

その他市町村は被害報告無し

○公園(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

○宅地(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

○住宅・建築物関係(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

・被災建築物応急危険度判定

長野県において、23日から被災建築物応急危険度判定を実施(白馬村、小谷村、小川村、大町市)。

他県から応援ができるよう調整済み。

○官庁施設(11月25日6:00現在)

・関東地方整備局管内1施設においてガラスひび割れ等

○観光関係(11月25日6:00現在)

・現時点において被害情報なし。

問合せ先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木 代表: 03-5253-8111 内線35822 直通: 03-5253-8461
--

長野県北部を震源とする地震の被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成 26 年 11 月 25 日
12 時 00 分 現在
内 閣 府

1 地震の状況及び気象の見通し（気象庁情報）

(1) 発生日時

平成 26 年 11 月 22 日 22:08 頃

(2) 震源地及び規模（暫定値）

- ・震源地：長野県北部（北緯 36 度 41.5 分、東経 137 度 53.4 分）
- ・震源の深さ及び規模：震源の深さは約 5km、地震の規模（マグニチュード）は 6.7

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 6 弱	長野県	長野市戸隠（*）、長野市鬼無里（*）、小谷村中小谷（*）、小川村高府（*）
震度 5 強	長野県	長野市箱清水、長野市豊野町豊野（*）、長野市中条（*）、白馬村北城（*）、信濃町柏原東裏（*）
震度 5 弱	長野県	長野市信州新町新町（*）、長野市大岡（*）、中野市豊津（*）、大町市八坂（*）
	新潟県	糸魚川市能生（*）、妙高市関川（*）

（*）は気象庁以外の震度観測点

(4) 津波

この地震による津波の心配はなし

(5) 余震

11 月 25 日 8:00 現在、震度 1 以上の余震は 90 回観測されている。

（22 日 22:37 最大震度 5 弱）

(6) 今後の気象の見通し（長野県北部）（25 日 8:30 現在）

明日（26 日）にかけて、総雨量が多いところで 100 ミリを超える大雨となるおそれがある。

ア 今夜（25 日）

雨

イ 明日（26 日）

雨

ウ 明後日（27 日）

曇り時々晴れ

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：11月25日9:00現在）

長野県	人的被害				住家被害						非住家被害		
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明								
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
長野市			1	10		12	150			162		2	
松本市							1			1			
中野市							4			4			
大町市				2			6			6			
松川村			1							0			
白馬村			4	19	27	17	58			102		72	
小谷村			3	1	4	27				31			
信濃町				1									
小川村				1			182			182			
飯綱町				2			7			7			
合計	0	0	9	36	31	56	408	0	0	495		74	

新潟県	人的被害					住家被害						非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明								
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
糸魚川市							1	1			2		
合計	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0

※人的被害については、警察と消防との数値を照合・確認中であり、今後、数値の変動はあり得るものである。
 ※住家被害については、確認中のものがあり、今後、数値の変動はあり得るものである。

＜＜参考：人的被害の状況＞＞（警察庁情報：11月25日9:00現在）

・長野県で負傷者45人（重傷9人、軽傷36人）

※医療機関で診察を受けた方や、自治体との摺合せ結果をまとめたもの。

（重傷者の状況）

- ・長野市内において、71歳男性が、タンスが倒れてきたことにより、頭部挫創、肋骨骨折等
- ・長野市内において、67歳女性がタンスの下敷きになり左足首骨折
- ・白馬村において、32歳女性がストーブ上から倒れたやかんの熱湯により、両下肢熱傷
- ・白馬村において、67歳女性が骨盤骨折等
- ・白馬村において、67歳男性が自宅から避難する際に玄関ドアに衝突したことにより顔面裂傷
- ・白馬村において、98歳男性が胸部圧迫による吐血（少量）
- ・松川村において、65歳女性が地震に驚き立ち上がろうとして、股関節脱臼
- ・小谷村において、84歳女性が転倒し、左大腿骨骨折（後日救急搬送され骨折が判明）
- ・小谷村において、80歳代の方が腰部圧迫骨折

＜＜参考：物的被害の状況＞＞（消防庁情報：11月25日9:00現在）

＜長野県＞・長野市でホームタンの転倒が多数。

- ・長野市でブロック塀の倒壊が1件。
- ・中野市でビニールハウスの重油の配管が外れ、1,000ℓの漏洩。
- ・白馬村で水道管が破裂。
- ・信濃町で水道管の破裂が2箇所。ホームタンクから灯油の漏洩3件。
- ・飯綱町で水道管破裂数件発生。
- ・小川村で家屋の塀の崩落数件。他に断水が30～40棟発生。

<新潟県>・糸魚川市で、ブロック塀1件、道路に損壊あり。

3 避難状況（消防庁情報：11月25日9:00現在）

(1) 避難指示

- ・長野県白馬村 野平（のだいら）地区：18世帯50人（11月23日12:25発令）
青鬼（あおに）地区：7世帯10人（11月23日15:25発令）

(2) 避難勧告

- ・長野県小谷村 中土（なかつち）地区：31世帯69人（11月23日16:30発令）

4 その他の被害状況等

(1) 道路（国土交通省調べ：11月25日6:00現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止めなし

イ 直轄国道

- ・被災による通行止めなし

ウ 補助国道

- ・被災による通行止め：2区間

路線名	区間	被災状況	備考
○ 国道148号	長野県北安曇郡白馬村北城新田～同郡小谷村千国	土砂崩れ	・通行止め開始日時：11/23 0:00 ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
○ 国道406号	長野県北安曇郡白馬村堀田～上水内郡小川村境	路面亀裂	・通行止め開始日時：11/23 0:00 ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

エ 都道府県道（11月25日6:00現在）

- ・長野県で3か所通行止め（土砂崩落1、路面陥没2）

※上記の他に、新潟県上越市道で4か所（路面隆起）、長野県白馬村道4か所、小谷村道2か所に通行止めの報告あり。

【孤立情報：0地区】

- ・長野県白馬村道3045号線外3路線（路面損壊）4地区（立の間、通、青鬼、野平）58世帯129人。
⇒緊急車両の通行可であり、孤立解消
- ・長野県小谷村道滝の平線、坪の沢線（土砂崩落）2地区（滝の平、坪の沢）8世帯15人
⇒徒歩により避難済みであり、孤立解消

(2) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省調べ：11月25日8:30現在）

・中部電力（11月25日8:00時点）

①停電戸数 約50戸（述べ停電戸数：約1,780戸）

※上記約50戸は、家屋の損壊等による避難のため、連絡が取れないお客様設備のみ。

②停電地域 長野県北安曇郡白馬村

③主な設備被害 水力発電設備：姫川第二発電所及び南股発電所が停止中。
（設備被害は調査中）

その他：電柱傾斜による高圧線の混線等

④復旧見通し お客さまと調整が付き次第、適宜復旧を行う。

イ ガス（経済産業省調べ：11月25日8:30現在）

・一般ガス 被害情報なし

・簡易ガス 0戸（復旧）（11月23日4:12時点）

ウ 水道（厚生労働省調べ：11月25日11:30現在）

県、市町村名	最大 断水戸数	現在の 断水戸数	断水期間	被害状況
【長野県】 長野市 （上水道事業）	469戸以上	271戸以上	H26.11.22～	七二会 241戸 鬼無里 30戸 （その他地区では詳細戸数不明） 安茂里大門・安茂里西河原・安茂里差出・小柴見 11/25復旧見込み
【長野県】 白馬村 （上水道事業）	271戸以上	271戸以上	H26.11.22～	神城（三日市場・堀之内）129戸 嶺方29戸 野平18戸 北城（大出）70戸 北城（蕨平）25戸
【長野県】 小谷村 （中土簡易水道）	190戸	178戸	H26.11.22～	土谷、中谷地区178戸 導水管に被災多数
【長野県】 小川村 （小川村簡易水道）	150戸以上	0戸	H26.11.22～ 11.23	日本記（にほんぎ）・田中・味大豆（あじまめ）水道管破裂 高山寺・松尾・駒越 （復旧済）
【長野県】 大町市 （美麻簡易水道、 八坂簡易水道）	20戸	0戸	H26.11.23 ～11.25	（復旧済）
【長野県】 飯山市 （太田南部簡易水道）	160戸	0戸		（復旧済）
【長野県】 信濃町 （信濃町上水道）	5戸	0戸		（復旧済）
	計 1269 戸以上	計 720 戸以上		

＜＜応急給水＞＞

長野市	・給水車、給水袋、応急給水所により対応中
白馬村	<ul style="list-style-type: none"> ・村、県から自衛隊派遣要請。自衛隊は、松本駐屯地から1t水トレーラー4台派遣 ・自衛隊による給水は終了。 ・名古屋市の応急復旧支援の先遣隊到着し現況確認中。 ・佐久水道企業団は、業者とともに応急復旧支援開始。 ・北アルプス広域連合が給水車1台応急給水中 ・松本市が給水車2t 1台応急給水中 [24日の応急給水] ・北アルプス広域連合、松本市、大町市、飯田市、塩尻市、駒ヶ根市各1台
小谷村	・避難所に給水タンク設置

エ 通信関係（総務省調べ：11月25日8:45現在）

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンクテレコム	・被害なし。
携帯電話等	NTT ドコモ	・復旧済み
	KDDI (au)	・被害なし。
	ソフトバンクモバイル	・被害なし。
	ワイモバイル	・被害なし。
	UQ コミュニケーションズ	・被害なし。
	ワイヤレスステイブ ランク	・被害なし。

オ 放送関係（総務省調べ：11月25日8:45現在）

・被害なし

(3) 河川（国土交通省調べ：11月25日6:00現在）

ア 国管理河川

点検対象河川：姫川（高田河川）、千曲川（千曲川河川）

二次点検完了（異常なし）

イ 県管理河川

点検対象河川：新潟県内及び長野県内の河川が対象

二次点検完了（河岸斜面崩落、護岸崩壊あり）

(4) 土砂災害等（国土交通省調べ：11月25日6:00現在）

ア 土砂災害発生情報

(ア) 土石流等（1県で5件）

長野県：5件（白馬村3、小谷村1、長野市1）

(イ) 地すべり（1県で6件）

長野県：6件（小谷村6）

(ウ) がけ崩れ（1県で1件）

長野県：1件（長野市1）

イ 砂防関係施設点検状況

(直轄)

- ・松本砂防事務所：点検終了（異常なし）

(補助)

- ・震度 6 弱 長野県：点検終了（異常なし）
- ・震度 5 弱 新潟県：点検終了（異常なし）

ウ 土砂災害警戒情報の発表状況等

・現在、発表されている地域はなし。

・今回の地震による地盤の緩みを考慮し、今後の雨に伴う土砂災害に警戒するための発表基準を引き下げて運用

長野市（鬼無里戸隠）、小谷村、小川村 : 通常基準の 6 割（震度 6 弱）

長野市（長野）、白馬村、信濃町 : 通常基準の 8 割（震度 5 強）

エ 土砂災害危険箇所等

- ・揺れが大きかった長野県長野市（震度 5 強以上）、小谷村（震度 6 弱）、小川村（震度 6 弱）、白馬村（震度 5 強）、信濃町（震度 5 強）の土砂災害危険箇所において点検を実施中（点検対象土砂災害危険箇所：1,556 箇所）。

オ 河道閉塞（天然ダム）の発生状況

- ・22 日深夜から現地調査を行うとともに、23 日早朝からヘリ調査を行った結果、姫川、裾花川、土尻川について、下流に重大な影響を及ぼすおそれのある河道閉塞（天然ダム）の発生は確認されていない。

(5) 交通機関

ア 鉄道（国土交通省調べ：11 月 25 日 6:00 現在）

2 事業者 2 路線で運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
			日	時刻	日	時刻	
JR 東日本	大糸線	白馬駅～南小谷駅間	22	22:08			白馬大池駅～千国駅間、土砂流入 築場～南小谷間、起動変位・電柱 傾斜・線路液状化 南小谷駅ホーム一部損傷
		信濃大町駅～白馬駅間	22	22:08	25	始発	
JR 西日本	大糸線	南小谷駅～平岩駅間	22	22:08			

イ 空港（国土交通省調べ：11 月 25 日 6:00 現在）

- ・異常なし

(6) 住宅・建築物関係（国土交通省調べ：11 月 25 日 6:00 現在）

- ・長野県において、白馬村、小谷村、小川村、大町市の被災建築物応急危険判定を実施。（11 月 23 日～）
- ・他県から応援ができるよう調整済み。

(7) 原子力発電所関係（原子力規制庁調べ：11 月 22 日 22:56 現在）

核施設異常情報なし

(8) その他被害関係

- ・長野県内の医療施設 2 カ所で被災（ガラス破損、エレベータ停止、壁に亀裂）。人的被害なし。（厚生労働省調べ：11 月 23 日 15:30 現在）
- ・長野県内の公立学校施設 44 校で、天井材の落下、壁の亀裂、ガラス破損等の被害が発生。人的被害なし。（文部科学省調べ：11 月 23 日 15:30）
- ・収容施設（刑事施設、入管施設）に被害情報等なし（法務省調べ：11 月 23 日 1:10）

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・官邸対策室を設置（11 月 22 日 22:10）

(2) 総理指示

- ・以下のとおり総理指示が発せられた（11 月 22 日 22:40）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 早急に被害状況の把握を行うこと2 被災者の救命・救助を第一に応急対策に全力を挙げること3 関係省庁連携し政府の総力を挙げて対応にあたること |
|---|

(3) 政府調査団の派遣等

- ・松本内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を長野県へ派遣（11 月 23 日）
- ・安倍内閣総理大臣が現地を視察し、長野県知事及び白馬村長等から被害状況等の報告を受けるとともに、意見交換を行った。（11 月 24 日）

(4) 関係省庁災害対策会議

- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、関係省庁災害対策会議を開催し、阿部長野県知事とテレビ会議を行うとともに、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有を行った。（11 月 23 日 9:00）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、第 2 回関係省庁災害対策会議を開催し、松本内閣府大臣政務官より政府調査団調査結果報告を行うとともに、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有を行った（11 月 23 日 17:00）

(5) 災害救助法の適用

- ・平成 26 年長野県北部地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、長野県は災害救助法の適用を決定した。
（適用日：11 月 22 日）
長野県：北安曇郡白馬村、北安曇郡小谷村、上水内郡小川村

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府災害対策室を設置（11 月 22 日 22:10）
- ・内閣府先遣チームを派遣（11 月 22 日 23:40）

- ・被災都道府県に対し、住家の被害状況調査の適切な実施、被災者生活再建支援制度の適用又はそれに準じる都道府県独自支援措置の活用等について、被災者支援に万全の対応を行うよう要請(11月23日1:12)

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁災害警備本部を設置(11月22日22:10)
- ・関東管区警察局管内広域緊急援助隊に対し出動待機指示(11月22日22:40)
- ・警視庁に対し、ヘリ出動指示(11月22日22:45)
- ・新潟県においては、110番通報1件(11月22日22:50現在)
- ・関東管区警察局内の広域緊急援助隊に対し出動指示(11月22日23:05)
- ・中部管区警察局内の広域緊急援助隊に対し出動指示(11月22日23:08)
- ・白馬村大字神城において、全壊した7棟から26人を救出救助
- ・白馬村及び小谷村において安否確認活動を実施(11月23日6:30)
- ・新潟県部隊が小谷村内で3世帯8人に避難誘導を実施
- ・長野県警察では、約910名体制で災害警備活動に従事。うち、管区機動隊等40人及び所轄警察署等において、車両及び徒歩により被害地域内の防犯パトロール、警戒活動等に従事(夜間)。また、長野県警察生活安全部員12人が、白馬村、小谷村の避難所において、被災者の心のケア、相談等の対応を実施。(11月23日)
- ・長野県警察では、約600名体制で災害警備活動に従事。うち、管区機動隊30人及び所轄警察署員等において、車両及び徒歩により被害地域内の防犯パトロール、警戒活動等に従事。また、被災者支援隊7人が、避難所において、被災者の心のケア、相談等の対応を実施。(11月24日)
- ・長野県警察では、約520名体制で災害警備活動に従事。うち、管区機動隊30人及び所轄警察署員等において、車両及び徒歩により被害地域内の防犯パトロール、警戒活動、避難所における心のケア、相談等の対応に従事(11月25日)

<<ヘリフライト関係>>

長野(やまびこ1号) 11月23日5:57 離陸

山梨(はやて) 11月23日6:29 離陸

警視庁(はやぶさ2号) 11月23日5:55 離陸

※警視庁ヘリ、おとり7号は警視庁部隊搬送で11月22日フライト済み

(3) 消防庁の対応

- ・震度5弱以上を観測した長野県、新潟県に対し適切な対応及び被害報告について要請するとともに、震度5弱以上を観測した各消防本部に対し直接、被害情報の問い合わせをした。(11月22日22:10)
- ・消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部設置(11月22日22:08)
- ・震度5弱を観測した長野県、新潟県に対し適切な対応及び被害報告について要請(11月22日22:10)
- ・震度6弱を観測した長野市消防局に対し119番通報及び被害状況を確認「119番通報多

数」(11月22日22:36)

震度5強を観測した北アルプス広域消防本部に対し119番津報及び被害情報を確認
「119番通報多数」(11月22日22:36)

- ・長野市消防局に対し被害情報を確認「救急事案1件」(11月22日22:40)
- ・新潟県から第1報受領「現在のところ、被害情報なし」(11月22日22:56)
- ・東京都、埼玉県、群馬県、山梨県、新潟県、富山県に対して緊急消防援助隊の求め(11月22日23:30)
- ・緊急消防援助隊活動調整のため、職員2名を長野県に派遣(11月23日6:30)

【消防機関の活動】

<<緊急消防援助隊>>

- ・長野県知事から消防庁長官へ緊急消防援助隊の派遣要請(11月22日23:05)
- ・11月23日早朝から、以下の21隊により情報収集活動、救助活動を実施。
航空部隊(4隊23名):東京消防庁、埼玉県、群馬県、山梨県
指揮隊(2隊9名):東京消防庁(1隊)新潟市消防局(1隊)
救助部隊等(16隊65名):東京都隊(5隊)、新潟県隊(6隊)、富山県隊(5隊)

○各隊の出動状況(22隊97名)

- ・東京消防庁指揮支援隊(1隊3名)が長野県庁へ向け出動(11月23日0:30)
- ・新潟市消防局指揮支援隊(1隊6名)、新潟県隊(5隊18名)が大町市(北アルプス広域消防本部)へ向け出動(11月23日1:05)
- ・東京都隊(5隊22名)が大町市(北アルプス広域消防本部)へ向け出動(11月23日1:45)
- ・富山県隊(5隊21名)が小谷村(小谷道の駅)へ向け出動(11月23日2:30)
- ・東京消防庁指揮支援隊(1隊3名)が長野県庁に到着(11月23日4:30)
- ・富山県隊(5隊21名)が小谷村(小谷道の駅)へ到着後、白馬村役場へ向け出動(11月23日4:50)
- ・新潟市消防局指揮支援隊(1隊6名)、新潟県隊(5隊18名)が大町市(北アルプス広域消防本部大町消防署)に到着(11月23日5:02)
- ・富山県隊(5隊21名)が白馬村役場に到着(11月23日5:30)
- ・消防庁ヘリ(埼玉県)が離陸。以降情報収集活動を開始(11月23日5:55)
- ・群馬県ヘリが離陸。以降、情報収集活動開始(11月23日6:20)
- ・山梨県ヘリが離陸。以降、情報収集活動開始(11月23日6:28)
- ・新潟県隊(1隊4名)がヘリコプター活動拠点の地上支援のため、松本空港へ出動。(11月23日6:30)
- ・東京消防庁ヘリが離陸。以降、情報収集活動開始(11月23日6:35)
- ・東京都隊、新潟県隊、富山県隊は、大町市に出動。被害が少ないことから白馬村へ転戦。(11月23日7:00)
- ・東京都隊、新潟県隊、富山県隊は、白馬村嶺方地区で捜索活動後、すべての捜索活動を終了。(11月23日11:05)

- ・長野県知事の意向を受け、今後の余震に備え、緊急消防援助隊全隊は、各派遣元の本部待機に切替え。(11月23日14:15)

<<県内応援の活動>>

- ・13消防本部から、35隊122名が出動し、白馬村堀之内地区及び三日市場地区で活動中。→午前中で活動終了。
- ・長野県知事の意向を受け、不測の事態に備えるため、待機。

<<消防団の活動>> (11月23日8:45時点)

- ・長野市内：74分団が活動
- ・大町市内：6分団が巡回活動
- ・中野市内：12分団が巡回活動
- ・信濃町内：約100名が活動
- ・白馬村内：1分団が巡回活動
- ・小谷村内：5分団100名が巡回活動
- ・小川村内：76分団が巡回活動

(4) 海上保安庁の対応

- ・海上保安庁対策本部設置 (11月22日22:10)
- ・第九管区海上保安本部対策本部設置 (11月22日22:10)
- ・中部電力上越発電所、交際石油開発帝石直江津 LNG 基地、佐渡汽船直江津事務所、姫川港利用者協議会等からの被害情報なし (11月22日22:30~22:35)
- ・佐渡市等関係機関から情報収集するも現在まで被害情報等なし。陸行班により両津港内調査するも被害なし (11月23日23:15)
- ・対応勢力
巡視船艇 13隻
航空機 3機
- ・航行警報等の発出
第九管区航行警報実施 (11月22日22:21)
NAVTEX 航行警報実施 (11月22日22:22)
日本航行警報実施 (11月22日22:23)

(5) 防衛省の対応

【派遣規模：11月23日16:30】

人員81名、車両27両、航空機9機

(22日からの人員延べ138名、車両延べ43両、航空機延べ19機)

- ・第6航空団のF15×2機が情報収集のため離陸 (11月22日22:32)
- ・第12ヘリコプター隊のOH-6×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11月22日22:53)
- ・東部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施。第4航空群のP-3C×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11月22日22:59)

- ・第 23 航空隊の SH-60×1 機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11 月 22 日 23:10)
- ・第 12 偵察隊 (人員約 20 名、車両 4 両) が駐屯地を出発、以降、情報収集活動を実施。
(11 月 22 日 23:13)
- ・航空救難団の UH-60×1 機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11 月 22 日 23:25)
- ・第 12 ヘリコプター隊の UH-60×1 機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11 月 22 日
23:32、23:36)
- ・第 13 普通科連隊 (人員約 5 名、車両 1 両) が駐屯地を出発、以降、情報収集活動を実
施。(11 月 22 日 23:50)
- ・第 2 普通科連隊 (人員約 5 名、車両 1 両) が駐屯地を出発、以降、情報収集活動を実
施。(11 月 23 日 0:55)
- ・第 12 ヘリコプター隊の UH-60×1 機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11 月 23 日
1:25、1:37)
- ・長野県知事より第 13 普通科連隊長に対して給水支援に係る災害派遣要請 (11 月 23 日
2:25)
- ・第 12 ヘリコプター隊の OH-60×1 機が離陸。以降、情報収集活動を実施。(11 月 23 日
2:49、3:16、4:56、5:50、6:06)
- ・第 13 普通科連隊 (人員約 20 名、車両 10 両 (水トレーラー4 両含む。)) が駐屯地を出
発。以降、給水支援活動実施 (11 月 23 日 3:40)
- ・第 13 普通科連隊が給水支援活動開始 (11 月 23 日 6:12)
- ・長野県知事より撤収要請 (11 月 23 日 20:00) (給水支援実績 491ℓ)

(6) 法 務 省の対応

- ・法務省災害情報連絡室を設置 (11 月 22 日 22:08)

(7) 金 融 庁の対応

- ・災害救助法の適用決定を受け、長野県内の関係金融機関等に対し、財務省関東財務局
長野財務事務所長と日本銀行松本支店長の連名で「平成 26 年長野県北部地震にかかる
災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災
者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請 (11 月 23 日)

(8) 財 務 省の対応

- ・長野県に対し、使用可能な国有地 (庁舎・未利用地 : 7 件) 及び長野市内において使用可
能な合同宿舍 (2 住宅、116 戸) を情報提供 (11 月 23 日)

(9) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室 (室長 : 施設企画課長) を設置 (11 月 22 日 23:20)
- ・長野県及び新潟県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の
把握、二次災害防止を要請 (11 月 22 日 23:27)
- ・関係省庁と連携し、臨時の地震調査研究推進本部地震調査委員会を開催予定 (11 月 23
日 16:00)。

(10) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省災害情報連絡室設置（11月22日22:10）
- ・長野県DMAT待機（11月22日22:45）
- ・長野県から県内の医療機関に対しDMATの派遣要請（11月22日23:33）
- ・医政局DMAT事務局において、長野県やDMAT隊員に対し、派遣要請等に係る総合支援を実施

<<DMATの活動状況>>（11月25日11:30現在）

- 長野県庁2チーム、市立総合病院13チーム、避難所3チーム（11月23日11:30）
- 日赤救護班、地元医師会に医療活動引き継ぎ（11月23日13:00）
- 市立大町総合病院DMAT活動拠点本部活動終了（11月23日13:40）
- 長野県庁DMAT調整本部活動終了（11月23日13:45）

<<保険活動>>

- 小谷村および白馬村において、長野県が避難所に保健師を派遣し、24時間体制で対応を行っている。（11月24日10:00）

(11) 国土交通省の対応

- ・非常体制（国土交通省、気象庁、国土地理院、国土技術政策総合研究所、関東地方整備局、北陸地方整備局、北陸信越運輸局）（11月22日22:08）
- ・災害対策本部会議を開催
（第1回：11月22日23:30、第2回：11月23日0:50、第3回：11月23日2:15、第4回：11月23日8:00）
- ・長野県からの要請を受け、土石流危険渓流（現時点では144渓流を想定）の危険度判定調査のため、ヘリによる調査を実施するとともに、TEG-FORCEを派遣（11月24日）
- ・長野県小谷村からの要請を受け、村道の被害状況調査を実施するため、TEG-FORCEを派遣（11月24日～）
- ・国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。

<<災害対策用ヘリコプター>>

- ・関東地方整備局、中部地方整備局の防災ヘリ2機により、長野県白馬村、小川村上空等から調査を実施。（11月23日15:30終了）
- ・中部地方整備局の防災ヘリ1機により、長野県白馬村、小川村上空等から調査を実施。（11月24日12:40終了）

<<リエゾン派遣>>

- ・関東地方整備局より1県1村へ、のべ12人日派遣（11月22～25日）
- ・北陸地方整備局より2県4市村へ、のべ41人日派遣（11月22～25日）

<<TEG-FORCEの派遣>>

- ・関東地方整備局先遣隊出発（11月23日0:20）

- ・関東地方整備局より、被災状況調査、映像配信等のため、白馬村へ、大町市、長野市へのべ82人日派遣（11月22～25日）
- ・北陸地方整備局先遣隊出発（11月23日0:05）
- ・北陸地方整備局より、被災状況把握のため、小谷村、白馬村、長野市へ、のべ74人日派遣（11月23～25日）
- ・国土地理院より、被災状況把握の空中写真撮影のため長野県北部へ、のべ2人日派遣（11月24日）。

<<専門家の派遣>>

- ・国土技術政策総合研究所より、土砂災害専門家のべ1人日をへりによる被災状況調査のため派遣（11月23日）
- ・国土技術政策総合研究所より、建築専門家のべ1人日を被災状況調査のため派遣（11月24日）
- ・建築研究所より、建築専門家のべ1人日を被災状況調査のため派遣（11月24日）
- ・長野県からの依頼に基づき長野県白馬村に、土木研究所より専門家のべ1人日を、国道148号の土砂崩れの復旧方法等に関する技術指導のため派遣（11月24日）

<<災害対策用機械等出動状況>>（11月25日6:00現在）

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間(チェーン脱着場)	土砂崩落監視	照明車	3	稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間(チェーン脱着場)	土砂崩落監視	照明車	1	移動	11月23日
	長野県北安曇野郡小谷村高橋	土砂崩落監視			稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間(チェーン脱着場)	土砂崩落監視	照明車	1	移動	11月23日
	長野県長野市安茂里	土砂崩落監視			稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村立の間地先	土砂崩落監視	衛星通信車	3	稼働中	11月23日～
関東地整	長野県長野市安茂里地先	土砂崩落監視	衛星通信車	1	稼働中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村高橋地先	土砂崩落監視	衛星通信車	1	待機中	11月23日～
関東地整	長野県北安曇野郡小谷村高橋地先	土砂崩落監視	Ku-SAT	1	準備中	11月24日～
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村千国(チェーン脱着場)	土砂崩落等	情報収集車	1	稼働後撤収済	11月23日～11月24日
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村(道の駅小谷)	河道閉塞の恐れ	排水ポンプ車	2	待機後撤収済	11月23日～11月24日
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村千国(チェーン脱着場)	土砂崩落	照明車	1	移動	11月23日
	長野県北安曇野郡小谷村中土中谷東	法面監視			稼働中	11月23日～
北陸地整	長野県北安曇野郡小谷村中土中谷東	法面監視	照明車	1	稼働中	11月23日～
北陸地整	新潟県糸魚川市寺島(糸魚川除雪ST)	応急復旧作業準備	遠隔操作式バックホウ	1	待機中	11月23日～
北陸地整	長野県北安曇郡小谷村北小谷	のり面崩落監視	衛星通信車	1	出動後待機中	11月23日～
北陸地整	長野県北安曇郡小谷村中土	地すべり監視	Ku-SAT	1	稼働中	11月23日～
北陸地整	長野県小谷村役場	のり面崩落監視	Ku-SAT	1	出動後待機中	11月23日～

<<航空情報の発行>>

- ・長野県北部地方の地震に関して、周辺の飛行の注意喚起に係るノータムを発行（11月23日8:00～）

<<観光関係風評被害対策関係>>

- ・観光関係の風評被害の軽減のため、正確な情報発信を国内外に迅速に行う旨、国内旅行業者及び日本政府観光局（JNTO）に対し周知徹底を行った。（11月24日）

(12) 国土地理院の対応

- ・地震による地殻変動について、記者発表（11月23日14:00）
- ・くにかぜによる空中写真撮影を実施（11月24日）
- ・被災地域の空中写真を関係機関へ提供するとともに、ホームページで公開（11月24日）
<http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-nagano-earthquake-index.html>

(13) 気象庁の対応

- ・非常体制（11月22日22:08）
- ・記者会見を実施（11月23日0:00）
- ・長野県、新潟県及び石川県に気象台職員を派遣
- ・地震動による被害調査及び震度観測点の状況確認のため、本庁地震火山部、東京管区気象台、長野地方気象台及び新潟地方気象台から気象庁機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、その結果を11月24日に公表
- ・長野市、小谷村、小川村、白馬村及び信濃町の土砂災害警戒情報発表基準及び大雨警報・注意報の発表基準を引き下げて運用（11月23日14:00）
- ・地震に関する余震活動の解析結果をもとに、今後の余震活動の見通しについて報道発表を行った。（11月24日11:30）
- ・引き続き適時適切な情報発表に努める。